



# 夏休みの推せん図書(5・6年)

令和3年7月 杉教研学校図書館部

夏休みの楽しい計画にわくわくしているあなた、時には面白い本や考える本を読んで、ちがう世界をのぞいてみませんか。

## 「キニ子の日記」(上・下)

間部香代

WAVE 出版

毎日の生活の中で、ふと気になることってたくさんあります。その「気になる」ことが知識として身についたら、いろいろなことを知ることができます。例えば「信号の電気代って、誰が払っているのだろうか？」など身近なテーマに対して、須原C介先生がその答えとなるコメントを返してくれます。きっと、あなたが疑問に思っていたことも、「なるほど～」と思えるような答えがあるはずですよ。

## 「サステナブル・ビーチ」

小手鞠るい

さ・え・ら書房

アメリカ人の母をもつ七海は周りから「ハーフ=半分」扱いされることにもやもや…。そんな夏休みに行ったハワイでの出会いから、海や環境問題について考えるようになる。地球のために何ができるのか、七海は行動を始める。

七海と一緒に考えてみませんか。

## 「いたずらのすきなけんちくか」

安藤忠雄

小学館

大阪中之島にある「こども本の森」に来たりょうたとりさは、中を探検していて建物を作った建築家に会います。なんでもない場所や一見無駄に思えるものなど、建物に「いたずら」をしていることを知ります。世界的に有名な建築家安藤忠雄さんが、実際に作った建物を参考に、みんなをびっくりさせようと考えた建築家の面白さを教えてください。

## 「徒然草」

(すらすら読める日本の古典 原文付き)

兼好法師作 長尾 剛文 汐文社

「つれづれなるままに…」鎌倉時代後期の僧侶吉田兼好が書いた「徒然草」の現代語訳版です。当時起こった事や、人間の素晴らしさやおもしろさ、現代にも通じる人生の教訓が分かりやすい現代語で、読みやすく書かれています。この機会に「古典文学」に触れてみるのはいかがでしょうか。

「モヤモヤそうだんクリニック」

池谷裕二 ヨシタケシンスケ NHK出版

普段の生活の中で、“モヤモヤ”したことはありませんか？「頭がよくなる薬はあるのか？」「やる気のスイッチはどこにあるのか？」。256名の小学生から寄せられたそんなステキな“モヤモヤ”に、脳研究の第一人者・池谷裕二先生と、「りんごかもしれない」で有名な人気絵本作家・ヨシタケシンスケさんが、『科学』と『ユーモア』で向き合います！“モヤモヤ”を解決したいそのあなた！オススメです。

「宇宙ロケット図鑑」

吉川真 監修

成美堂出版

“ロケット”はカッコいい！アメリカの“スペースシャトル”、日本の“小惑星探査機「はやぶさ」”…宇宙に飛び立っていった世界各国の宇宙船や探査機。その中はどうなっているのか、気になりませんか？この本には日本と世界各国のロケットがたくさん紹介されています。

宇宙開発の歴史やこれからの計画もあり、宇宙に興味のある人は、わくわくすること間違いなし！

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
M ガールズ	濱野 京子	静山社
ゴリラんとわたし	フリーダ・ニルソン	岩波書店
ぼくらの青 おはなしSDGs 海の豊かさを守ろう	佐藤 まどか	講談社
壁抜け男 エーメ ショートセレクション	マルセル・エーメ	理論社
じりじりの移動図書館	廣嶋 玲子 他	講談社
明日のランチはきみと	サラ・ウィークス ギター・ヴァラダラージャン	フレーベル館
マンボウは上を向いてねむるのか	澤井 悦郎	ポプラ社
空を飛ぶミジンコのなぞ	星 輝行	少年写真新聞社
再生可能エネルギー図鑑 未来をつくる仕事がある	Loop 監修	日経 BP
気候危機！ 子どもたちが地球を救う	堤 江実	汐文社